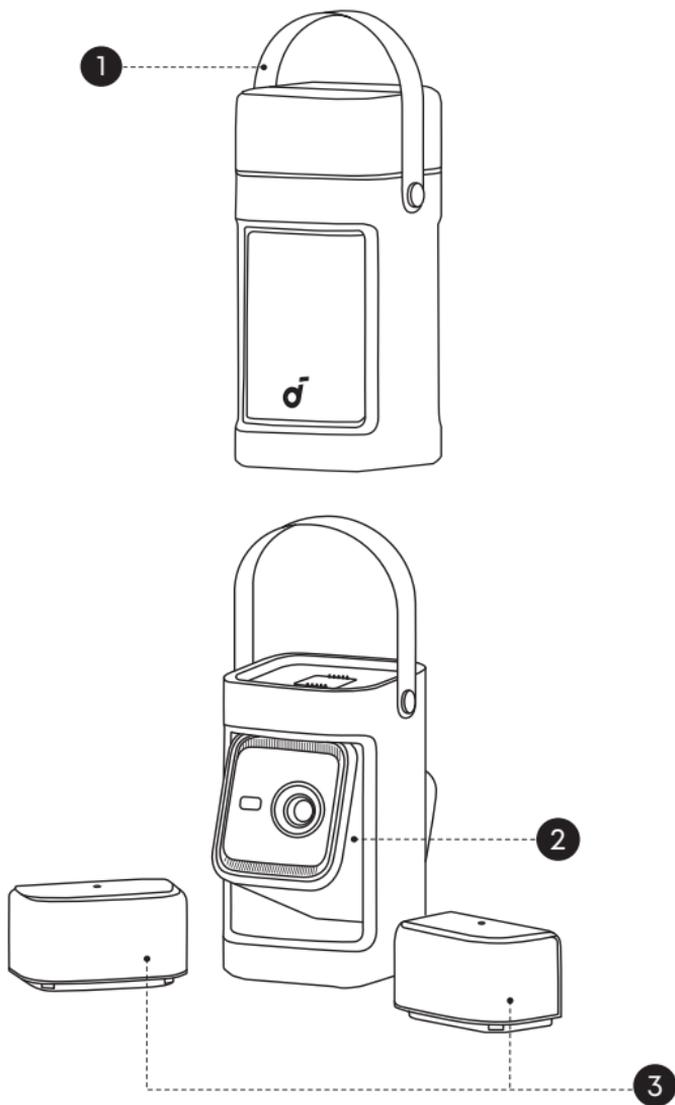
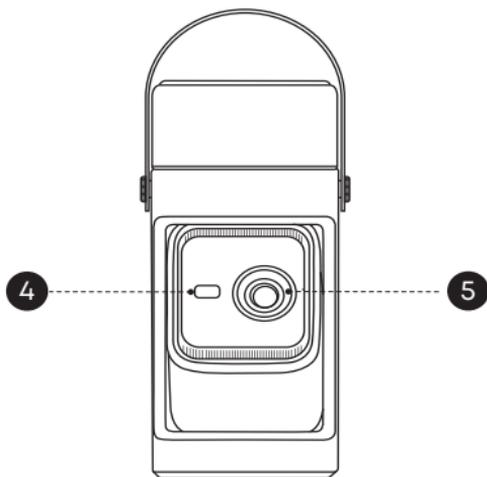


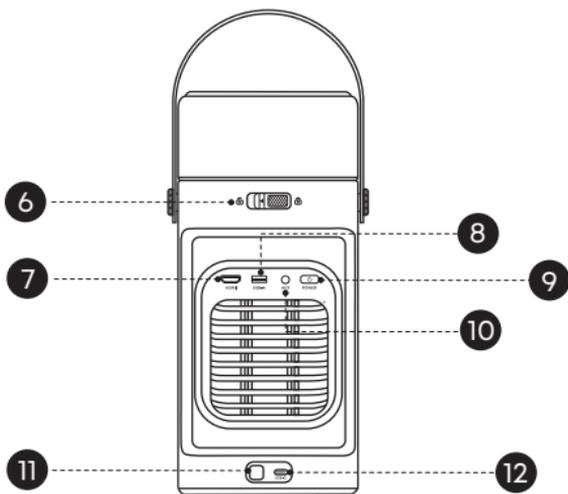
製品概要



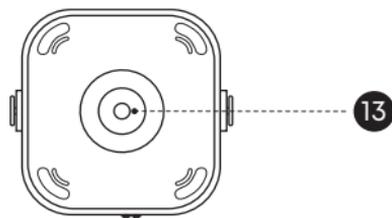
1. 正面图



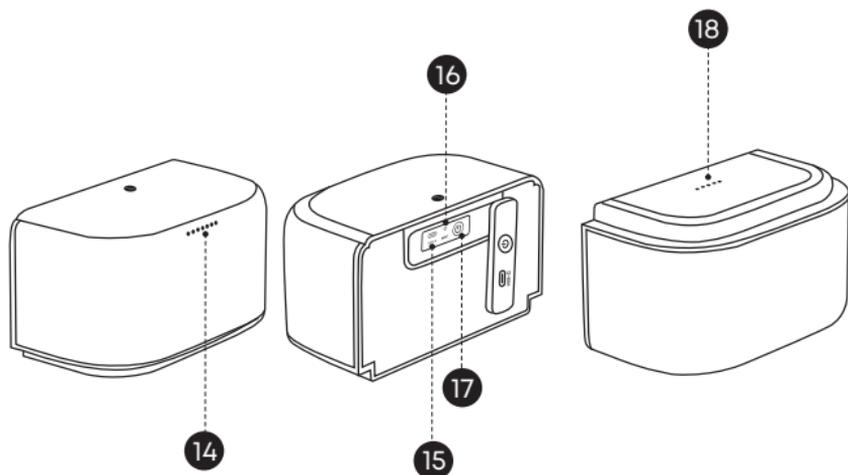
2. 背面图



3. 底面図



4. 取り外し可能サラウンドスピーカー



1. ハンドル

- 必要に応じて、接続部のネジを外してハンドルを取り外してください。
- パッケージに付属しているプラグでネジ穴を覆ってください。

2. プロジェクター

3. 取り外し可能サラウンドスピーカー

4. ToF（飛行時間）センサー

5. レンズ

6. スピーカー解除スイッチ

- 左にスライドさせて、両方のスピーカーを取り外してください。

7. HDMI ポート

- HDMI 出力を備えた再生機器に接続してください。

8. USB-A ポート

- フラッシュドライブやハードドライブなどの USB ストレージデバイスに接続します。

9. パワーボタン

- プロジェクターの電源を入れるには、長押ししてください。
- 電源のオン / オフセクションをご参照ください。

10. Aux

- ヘッドフォンまたは外部スピーカーに接続します。

11. 赤外線センサー

12. USB-C ポート

- 同梱のアダプターを使用して電源コンセントに接続してください。

13. 1/4 インチ三脚ネジ穴

- 1/4 インチ三脚ソケットは、三脚、スタンド、天井マウントなどに接続するために使用できます。

14. LED インジケーター

15. USB-C ポート

- スピーカーを充電するには、USB-C ケーブルを接続してください。

16. リセット

- クリップ（付属していません）を挿入し、2 秒間押し続けてスピーカーをリセットしてください。

17. パワーボタン

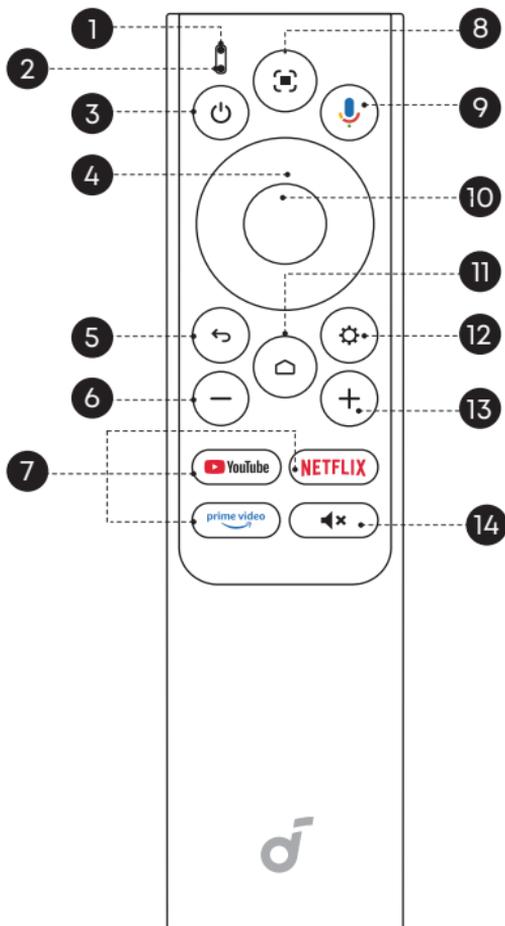
- スピーカーの電源を入れるには、2 秒間押し続けてください。
- スピーカーの電源を切るには、8 秒間長押ししてください。

18. 充電端子

- プロジェクターが電源に接続され、スピーカーが上部に取り付けられている場合、スピーカーは自動的に充電を開始します。

リモコン

1. 概要



1. ステータスインジケータ

2. マイク

3. 電力

- 電源をオン/オフにする、待機モードに切り替える、または復帰するには押してください。

4. ナビゲーション

- 画面上のカーソルを操作します。

5. 返却

- 前のページに戻る。

6. 音量を下げる
 - 音量を下げるには押してください。
7. ストリーミングアプリ
 - YouTube、Netflix、または Prime Video を開くには押してください。
8. 自動画像調整
 - 自動画像調整を有効にするには押してください。
 - 長押しして手動調整を行います。
9. Google アシスタント
 - Google アシスタントに話しかけるには、押し続けてください。
10. 確認
 - 選択、一時停止、または再開するには押してください。
11. ホーム
 - ホームページに移動するには押してください。
12. 設定
 - 設定に移動するには押してください。
13. 音量アップ
 - 音量を上げるには押してください。
14. ミュート
 - 音声をミュート / ミュート解除するには押してください。

はじめに

1. プロジェクターの設置

より綺麗に投影するには、適切な設置場所と投影方向を選択してください。

配置位置：

デフォルト：本製品はテーブルまたは床の上に直立して設置できます。一般的な設置方法で、簡単に移動することができます。

天井：本製品は天井に逆さまに取り付けられます。天井 / 壁取り付け用キットが必要です。この方法でプロジェクターを設置する場合、スピーカーをプロジェクターに取り付けたままにすることは推奨されません。

投影方向：

前面：本製品は視聴者側に配置され、スクリーンの前面に直接投影されます。

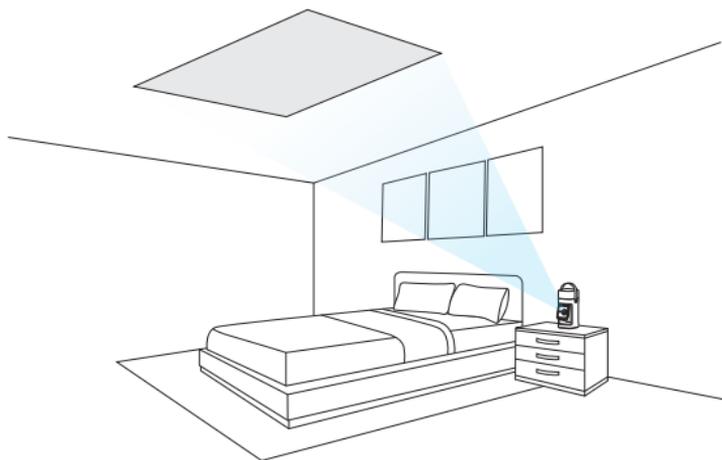
背面：本製品は半透明のスクリーンの後ろに配置され、後方から投影します。視聴者とは反対側に設置されます。



- プロジェクターの電源を入れた後、プロジェクターの [設定] ボタンを押し、[詳細設定] > [プロジェクターモード] に移動して設定を選択します。
- このデバイスはオートフォーカスおよび自動台形補正機能を備えているため、本製品をスクリーンに向けて傾ける必要はありません。
- 本製品を三脚（別売）に設置することもできます。
- 投影画像の大きさは、本製品と投影面との距離で決まります。

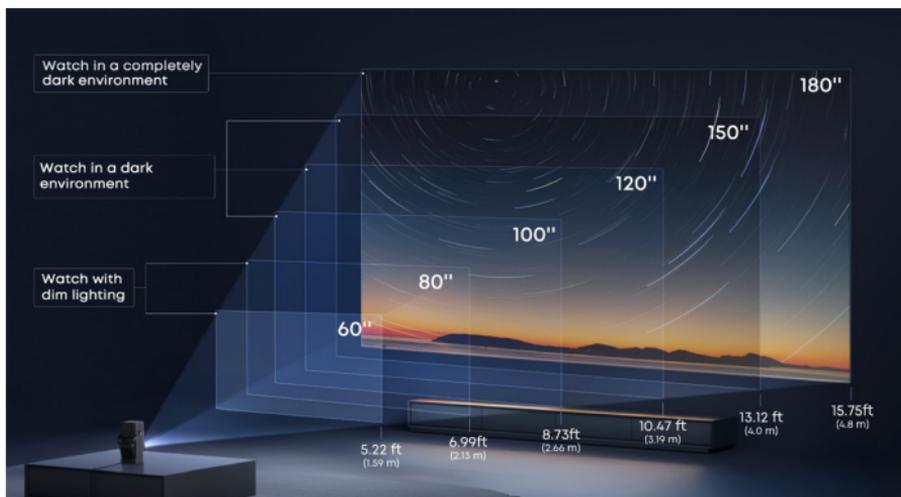
天井モード設定:

プロジェクターをデフォルトの位置に設置し、画像を天井に投影してください。



[設定]>[プロジェクター]>[台形補正]に移動し、天井投影の補正を有効にします。

投影距離	
60"	1.59 m
80"	2.13 m / 6.99 ft
100"	2.66 m / 8.73 ft
120"	3.19 m
150"	4.0 m / 13.12 ft



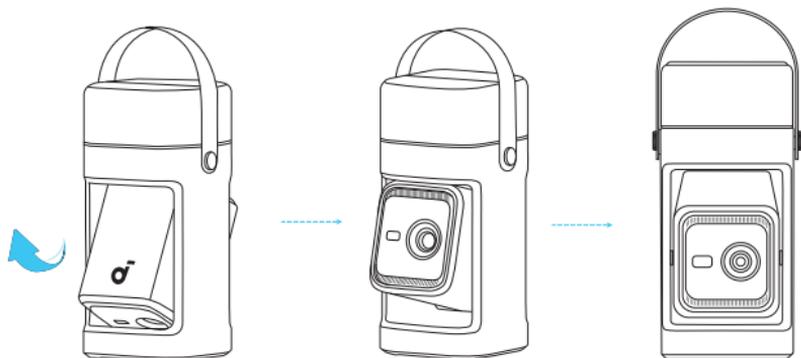
2. プロジェクターを電源に接続してください。

コードをアダプタに差し込み、本製品をコンセントに接続します。



プロジェクターには内蔵バッテリーが搭載されていません。スピーカーを動作させたり充電するには、電源に接続する必要があります。

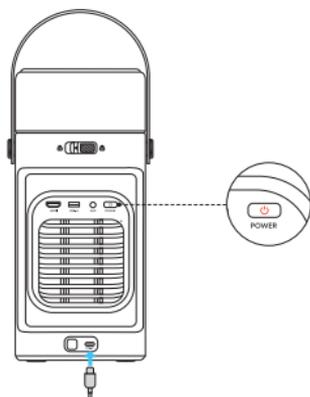
次に本製品を上向きに傾けて前に向けます。



接続すると、本製品の電源ボタンが赤色に点灯します。



非公式のアダプターを使用する場合、入力電力が少なくとも 100W (20V、5A) ; それ以外の場合、プロジェクターは動作せず、電源ボタンが赤く点滅し続けます。



3. 本製品の電源のオン / オフ



- 電源オン：
プロジェクターの電源が切れているときに、電源ボタンを短く押してください。
プロジェクターが待機モードの場合は、電源ボタンを1回押してください。
電源が入ると、電源ボタンに白いランプが点灯します。
- 電源オフ：
手順1: 画面にプロンプトが表示されるまで電源ボタンを押し続けてください。
手順2: [電源オフ]を押すか、そのまま20秒間待つことで、自動的に電源オフになります。



プロジェクターを工場出荷時の位置に戻して電源を切ってください。

- スタンバイモード：電源ボタンを短く押すとスタンバイモードに入ります。

4. スピーカーの使用方法

初めて使用する場合：

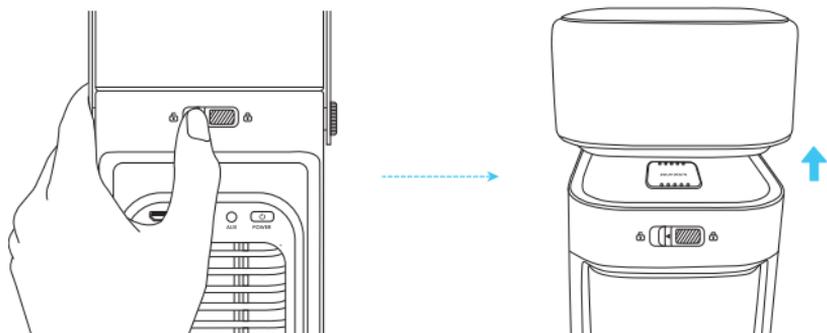
1. プロジェクターを電源に接続してください。
2. スピーカーを充電してください。満充電には約3時間かかり、最大20時間の再生が可能です。
充電方法は2つあります。
 - スピーカーをプロジェクターの上に置くと、プロジェクターが自動的にスピーカーを充電します（推奨）。
 - または、USB-C ケーブルを使用してスピーカーを充電してください。

スピーカー用 LED インジケーター：

青色で点滅	Bluetooth ペアリング
白色に点灯	ペアリング完了
赤色に点灯	充電中
赤色で点滅	バッテリー残量が低下
緑色に点灯	満充電

スピーカーを使用するには2つの方法があります。

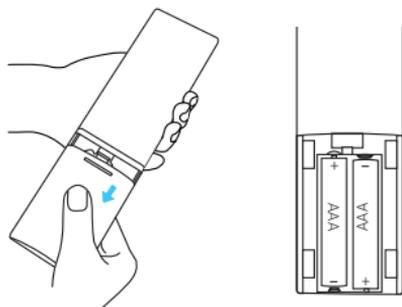
- ① スピーカーロック解除スイッチを左にスライドして、両方のスピーカーを取り外します。カーテンの両側、またはお好みの場所に設置します。



- ② スピーカーを本体の上部に固定したままにしておきます。プロジェクターの電源を入れると、自動的にスピーカーとペアリングされます。ペアリング中はスピーカーのインジケータライトが青色で点滅し、接続に成功すると白色に点灯します。

5. リモコンのセットアップ

- ① 初めて使用する前に、電池ケースを下にスライドして開きます。
- ② 単4形乾電池2本をプラス(+)とマイナス(-)が合うように入れ、カバーを閉じます。
- ③ 画面の指示に従って初期ペアリングを行います。初期ペアリング手順を見逃した場合、Google アシスタントボタンを押してペアリングすることもできます。



リモコンとプロジェクターの間の距離は10mを超えないようにしてください。

6. ネットワーク設定

本製品をワイヤレス ネットワークに接続するには、次の2つの方法があります。

- ① リモコンの設定ボタンを押して、Wi-Fi をオンにします。
- ② Nebula Connect アプリを開き、プロジェクターモデルを選択して、設定に進み、Wi-Fi をオンにしてください。

7. オートフォーカスおよび自動台形補正

オートフォーカスを実行：

1. リモコンの自動画像調整ボタンを押してください。
2. 電源を入れると自動的に作動します。
3. プロジェクターを移動した後、自動的にトリガーされます。

手動フォーカス補正を実行：

1. 設定 > プロジェクター > フォーカス設定 > 手動フォーカス補正 に進みます。
2. リモコンのオートイメージ調整ボタンを押し続けてクイックパネルを表示します > 中央のマニュアルフォーカスアイコンを選択します > 左右ボタンを使用して、画像が鮮明になるまでフォーカスを調整します。

自動台形補正を実行：

設定 > プロジェクター > 自動化で自動台形補正を有効にすると、以下のシナリオで自動台形補正が作動します：

1. リモコンのオートイメージ調整ボタンを押すとき。
2. 起動時。
3. プロジェクターを移動した後。

手動台形補正を実行：

1. 設定 > プロジェクター > 画像補正 > 手動キーストーン補正を実行に進みます。
2. リモコンの自動画像調整ボタンを押し続けて、クイックパネルを表示します。次に「Move & Zoom」を選択し、「Auto Image Adjustment」ボタンを押して「Focus & Keystone」モードに切り替えます。

Nebula Connect アプリ

1. インストール方法

本製品を操作する上で、Nebula Connect アプリをスマートフォンにダウンロードいただくことをお勧めします。



Nebula Connect アプリをダウンロードしてスマートフォンを使って本製品を操作できます。

- ① App Store (iOS 機器の場合) または Google Play (Android 機器の場合) から **Nebula Connect** アプリをダウンロードします。
- ② お使いのスマートフォンで Bluetooth を有効にします。
- ③ Nebula Connect アプリを開き、接続するデバイスとして **Nebula P1** を選択します。
- ④ 画面の指示に従って、接続のセットアップを完了します。

2. ビジョンフィット

携帯電話を使用して投影エリアをスキャンしてください。システムは自動的にスクリーンや壁の障害物を検出し、画像を正確にスクリーンに合わせたり、障害物を回避したりします。この機能はアプリまたはプロジェクターで有効にできます。

- アプリの使用：

Nebula Connect アプリで、「マイデバイス」>「ツール」>「画像補正」>「ビジョンフィット」に進みます。画面の指示に従って、接続のセットアップを完了します。

- プロジェクターでアプリを使用する：

オートイメージ調整ボタンを押し続け、メニューから「ビジョンフィット」を選択してください。次に、スマートフォンで Nebula Connect アプリを開き、指示に従ってセットアップを完了します。

または、[設定]>[プロジェクター]>[ビジョンフィット]に移動します。次に、スマートフォンで Nebula Connect アプリを開き、指示に従ってセットアップを完了します。



投影スクリーンに黒い線があることを確認し、スクリーン調整プロセスを完了してください。

Google Cast

スマートフォンやタブレットからプロジェクターに写真やビデオ、音楽などをミラーリングできます。

- ① プロジェクターとスマートフォンが同じワイヤレスネットワークに接続されていることを確認してください。
- ② ストリーミングアプリでビデオを再生し、画面上のキャストアイコンをタップします。
- ③ プロジェクターでコンテンツを再生するには、「Nebula P1」を選択してください。

ワイヤレス画面ミラーリング

スマートフォンの画面をプロジェクターにミラーリングできます。

画面ミラーリングを有効にするには、プロジェクターとスマートフォンが同じ無線ネットワークに接続されていることを確認してください。

iOS の場合：

- ① iPhone で Nebula Cast アプリをダウンロードして開いてください。
- ② コントロールセンターを開き、[スクリーンミラーリング]のアイコンをタップします。
- ③ デバイスリストから「Nebula P1」を選択してください。

Android の場合：

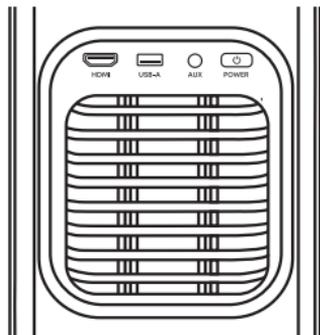
- ① 携帯電話で Google Home アプリを開き、「Nebula P1」を選択します。
- ② [画面をキャストする]をタップします。



Netflix、Disney+ など一部のアプリからは著作権の関係で本製品へのミラーリングができません。

LED インジケーター

プロジェクター



白色に点灯	電源がオン
赤色に点灯	電源オフ / スタンバイモード
電源オフ時に赤色で点滅	アダプタの電力が不十分なので、定格電力が 100W を超えるアダプタと 5A ケーブルが必要です。

スピーカー

青色で点滅	Bluetooth ペアリング
白色に点灯	ペアリング完了
赤色に点灯	充電中
赤色で点滅	バッテリー残量が低下
緑色に点灯	満充電

Bluetooth スピーカーモード

本製品は、Bluetooth スピーカーとしてご使用いただくことができます。

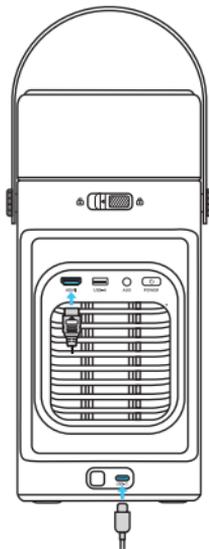
- ① 設定 > ディスプレイとサウンド > サウンド に進み、Bluetooth スピーカーモードをオンにして、サラウンドスピーカーを Bluetooth モードに切り替えます。
または、ダッシュボード > サウンドから Bluetooth スピーカーモードを有効にすることができます。
- ② スマートフォンで Bluetooth を有効にし、Nebula P1 を選択してください。



プロジェクターを前向きに保ってください。

HDMI / USB 機器から再生する

本製品は、TVスティック、TVボックス、DVDプレーヤー、セットトップボックス (STB)、ゲーム機、その他の機器などのさまざまな HDMI 再生機器との接続に対応しています。USB ストレージ機器 (別売り) に保存されているミュージック、ビデオ、画像を楽しむこともできます。USB ドライブを使用する場合は、USB ドライブが FAT32 形式であることを確認してください。USB ストレージ機器 (別売り) に保存されているミュージック、ビデオ、画像を楽しむこともできます。(FAT32、NTFS を含む)



リモコンと Bluetooth アクセサリのペアリング

スピーカー、ヘッドフォン、キーボードなどの外部 Bluetooth アクセサリをプロジェクターに接続することができます。

リモコンのペアリング:

1. すべての設定 > リモコンとアクセサリ > 公式アクセサリをさらにペアリングに進みます。
2. リモコンのペアリングを完了するには、指示に従ってください。

Bluetooth アクセサリのペアリング:

1. すべての設定 > リモコンとアクセサリ > アクセサリをペア設定に進みます。
2. Bluetooth アクセサリをペアリングモードにしてください。
3. 接続したい機器を選択します。

システムおよびスピーカーの更新

体験を最大限に向上させるために、最新の機能を利用できるように、システムとスピーカーを定期的に更新することをお勧めします。

システム:

設定 > システム > バージョン情報 > システムアップデートに進みます。

スピーカー

設定 > リモコンとアクセサリ > スピーカー -L/R> アクセサリ更新に進みます。

トラブルシューティング

1. 取り外し可能なスピーカーの切断

- スピーカーの電源ボタンを 8 秒間押し続けて再起動してください。
- 問題が解決しない場合は、次の手順に従って再接続してください。

手順 1 設定 > リモコンとアクセサリ > 公式アクセサリをさらにペアリング > soundcore Surround Speaker

手順 2 続行を押す > 接続が切れたスピーカーを削除する > はいを押す。

手順 3 各スピーカーの電源ボタンを 5 回押します (インジケータライトが青く点滅するまで) > 左 / 右スピーカーを選択 > ペアリングボタンを押します。

2. プロジェクターが充電されない

- 公式のアダプターとケーブルを使用していることを確認してください。
- 非公式のアダプターを使用する場合、入力電力が少なくとも 100W (20V、5A) であることを確認してください。そうでない場合、プロジェクターは動作せず、電源ボタンが赤く点滅し続けます。

3. ぼやけた画像

- 前面パネルのカメラが遮られたり汚れたりしていないことを確認してください。
- プロジェクターを少し動かすか、リモコンの自動画像調整ボタンを押してオートフォーカスを開始してください。
- 手動でフォーカスを調整するには、オートイメージ調整ボタンを押し続けて > マニュアルフォーカスを選択 > リモコンの左右ボタンを使用してください。
- 必要に応じて、プロジェクターの投影角度、方向、および高さを調整してください。
- オートフォーカスが正しく機能するためには、プロジェクターとスクリーンの距離を 1~4m にする必要があります。

4. 自動台形補正に失敗しました

- 前面パネルのカメラ / TOF が遮られたり汚れたりしていないことを確認してください。
- 最適な自動台形補正距離は 1~4m で、3m では水平 $\pm 30^\circ$ 、4m では水平 $\pm 10^\circ$ です。

5. アイガードが動作しない

- 前面パネルのカメラ / TOF が遮られたり汚れたりしていないことを確認してください。
- アイガード機能は、0.1~4m の距離で最適に動作します。
- 設定 > プロジェクター > 詳細設定 > アイガードに進み、この機能が有効になっているか確認してください。

6. HDMI 信号がありません

- 別の HDMI ケーブルを使用してください。
- プロジェクターを別の HDMI 再生デバイスに接続してください。
- HDMI 再生機器を HDMI ケーブルでテレビに接続し、機器またはケーブルが故障しているかどうかを確認してください。
- HDMI 再生デバイスの出力解像度 / 周波数をプロジェクターと同じに調整してください。

アクセシビリティと互換性の機能

アクセシビリティ機能

この製品には、視覚、聴覚、運動機能に障がいのある方がより使いやすくなるように設計された、いくつかのアクセシビリティ機能が含まれています。

視覚アクセシビリティ

- **スクリーンリーダー対応**: Android TV™内蔵のスクリーンリーダー (TalkBack) に対応し、画面上のコンテンツを読み上げます。

操作:

1. 設定 > アクセシビリティ > TalkBack に移動します。
 2. オンにして有効にします。
 3. リモコンの矢印キーを使用して操作してください。システムは選択された項目を音声で読み上げます。
- **ハイコントラストモード**: テキストや要素の視認性を向上させます。

操作:

1. 設定 > アクセシビリティ > 高コントラストテキストに移動します。
 2. 視認性を向上させるために、この機能を有効にしてください。
- **フォントサイズの調整**:
 - 1. 設定 > アクセシビリティ > 字幕 > 表示を有効化 > 文字サイズに移動します。
 - 2. 読みやすさを向上させるために、「Large」または「Largest」を選択してください。

聴覚アクセシビリティ

- **キャプションと字幕**: 対応アプリ (例: YouTube、Netflix) でクローズドキャプションをサポートしています。

操作:

1. ストリーミングアプリで、「字幕/CC」メニューに移動してください。
2. お好みの言語を選択してオンにしてください。

モビリティアクセシビリティ

- **フルリモートナビゲーション**: すべての機能は、タッチや直接画面に触れることなくリモコンで操作できます。
- **キーボード / マウスのサポート**: Bluetooth および USB 入力デバイスに対応しています。

操作:

1. 設定 > リモコンとアクセサリ > アクセサリをペア設定に進みます。
2. キーボード / マウスをペアリングモードにしてください。
3. 接続するデバイスを選択してください。

互換性と相互運用性

- **オペレーティングシステム**: Android TV™ OS、ほとんどの Google Play 認定アプリに対応。
- **アシスティブテクノロジーとの互換性**: TalkBack、画面拡大鏡、スイッチアクセスデバイスに対応。
- **接続オプション**:
 - USB-C、USB-A、HDMI 2.1 (eARC)、AUX、Bluetooth 5.1、Wi-Fi 5。
- **対応する Bluetooth アクセサリ**: ヘッドホン、スピーカー、キーボード、ゲームコントローラー、スクリーンリーダー。

クイックアクセシビリティショートカット

- **TalkBack** をすばやく有効にする：設定 > アクセシビリティ > アクセシビリティショートカット > アクセシビリティショートカットを有効にする を選択し、リモコンの戻るボタンと下ボタンを同時に3秒間押し続けます。
- **ズーム画面**：
 1. 設定 > アクセシビリティ > テキストスケーリング > 大または最大を選択します。
 2. OK ボタンを3回タップしてズーム / ズーム解除します。
- **音声コマンド**：リモコンのマイクボタンを使用して、Google アシスタントに音声コマンドを入力します。

製品の仕様

仕様は予告なく変更されることがあります。

入力	USB-C 20V/5A
消費電力	100W
スタンバイ時消費電力	0.5W 未満
明るさ	650 ANSI ルーメン
解像度	1920 × 1080
光源	4-LED
色域	124% REC.709
ネイティブコントラスト比	400:1
アスペクト比	16:9
スローレシオ	1.2:1
スピーカー出力	10W x 2 (Dolby Audio 対応)
ノイズ	1m で 27dB
*delete	WiFi5
通信方式	5.1
USB メモリのファイルシステム	FAT32、NTFS
動作温度	0 ~ 25° C
オーディオ周波数	75-20K Hz

接続性 : USB-C / USB-A / HDMI 2.1(eARC) / AUX-OUT / Bluetooth / Google Cast

RAM + ROM : 2GB + 32GB

表示技術 : DLP

OS: Android TV™ OS

デフォルトの開放ポート : Wi-Fi (2.4 GHz/5 GHz)

ポート説明 :

1. 初回の電源投入時またはリセット後、Wi-Fi 情報が設定されていない場合、デバイスは利用可能な SSID をスキャンし始めます。
2. 通常の動作モードでは、デバイスは以前に保存されたルーターの SSID とパスワードに自動的に接続します。
3. Wi-Fi 設定を変更するには、設定 > WiFi に移動するか、マニュアルの指示に従ってネットワーク接続をリセットして再設定してください。